

2024 年 10 月 15 日

報道機関 各位

「アジア法セミナー（台湾）－海上犯罪・警察・捜査－」 台湾における GPS 捜査の法制化及び AI 捜査の現状を学ぶ

長崎大学多文化社会学部の河村研究室は、10 月 25 日に「アジア法セミナー（台湾）－海上犯罪・警察・捜査－」を開催します。

2017 年 3 月 15 日、日本の最高裁判所大法廷は、警察が裁判官の令状を取らずに衛星利用測位システム（GPS）端末を使用する犯罪捜査（GPS 捜査）は、憲法で保障されている私たちの権利を侵害するとして、違法とする判断を示しました。さらに、最高裁は、GPS 捜査が今後も有力な捜査手法として広く用いられる可能性があるとするれば、その特質に着目し、憲法や刑訴法の諸原則に適合する立法的な措置が講じられることが望ましいと述べました。しかし、現在のところ日本では、GPS 捜査に関する立法的な措置は講じられていません。近年は、AI（人工知能）をはじめとする先端技術等が犯罪の捜査に活用されており、その法的な規律について諸外国でも検討が進められています。

本セミナーは、台湾における GPS 捜査の法制化及び AI 捜査の現状についてお話いただきます。日台海上犯罪研究会の開催により、台湾の中央警察大学から、海上犯罪や犯罪捜査の研究のエキスパートの教授と講師の 3 名をお招きしたことから、一般・学生向けのセミナーの開催をお願いしたところ快くお引き受けいただきました。

セミナーでは、台湾に関する質問や意見交換の場も設けますので、ぜひふるってご参加ください。

記

日 時：2024 年 10 月 25 日（金）14:30～17:00

会 場：長崎大学文教キャンパス 総合教育研究棟 3 階 3 3 講義室（別紙参照）

内 容：①14:30～15:00 「日本における AI 捜査」

講師：長崎大学 河村 有教 准教授

②15:00～16:30 「台湾における GPS 捜査の法制化及び AI 捜査の現状」

講師：中央警察大学 林 裕順 教授

③16:30～17:00 「台湾についての質問・意見交換」

講師：中央警察大学 陳 國勝 教授・林 裕順 教授・董 昀真 講師

申込方法：事前申込は不要

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学多文化社会学研究科・多文化社会学部

河村研究室 e-mail: kawamura@nagasaki-u.ac.jp

【参考情報】

- ・ 多文化社会学部 HP / 教員紹介 (河村 有教 准教授)

<https://www.hss.nagasaki-u.ac.jp/archives/professors/11496>



【会場案内】





どなたでもご自由に
ご参加下さい

アジア法セミナー（台湾） －海上犯罪・警察・捜査－

日時 2024年10月25日（金）
14時30分 ～ 17時

会場 長崎大学文教キャンパス
総合教育研究棟3階33講義室

- 14:30～15:00 日本におけるAI捜査
(長崎大学 河村 有教准教授)
- 15:00～16:30 台湾におけるGPS捜査の法制化と
AI捜査の現状について
(台湾中央警察大学 林 裕順教授)
- 16:30～17:00 台湾についての質問・意見交換
(台湾中央警察大学 陳 國勝教授・林 裕順教授・董 昀真講師)

使用言語: 日本語
(中国語)

©2024 Nagasaki Univ.



【問い合わせ】
多文化社会学研究科・多文化社会学部
河村研究室
Email: kawamura*nagasaki-u.ac.jp
上記「*」を「@」に変換して下さい。

